

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービス ぞうさん板付教室			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 10日 ～ 令和7年 3月 5日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 10日 ～ 令和7年 3月 5日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	障がい特性や子ども一人ひとりの状況を理解し、それぞれの個性に応じた支援を行っています。	普段よりスタッフ間で子どもに関する情報共有を密に行っています。子ども一人ひとり、その時々状況により同じ支援であってもアプローチの仕方を変えるなど個性に応じた支援を行っています。	職員間で事例検討会を定期的を開催するなど、様々なケースについて意見を出し合うことで、職員全員の対応力の向上を図っていきます。
2	地域での公園での活動や外食体験、お買い物体験等を通し、楽しみながら公共の場でのマナーやルールが身に付くよう取り組んでいます。	学校休業日には外出支援として、地域での活動を多く取り入れています。お出かけ前には説明を行い、外出先に応じたお約束（ルール）を伝え、その場に応じた過ごし方やマナーの習得につながるよう支援を行っています。	外出体験で得た事等、活動後の振り返りを行い、次回につながるよう今後も取り組んでいきます。
3	利用児の満足度	子ども達が楽しんで取り組むことができるよう、多様な活動を提供しています。また、支援のねらいが同一であっても多方面からアプローチを行うことで、子ども達が飽きない工夫を行っています。	より一層子ども達が楽しんで活動に取り組めるよう活動のバリエーションを広げていきたいと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	・活動に対する `ねらい、や活動内容が十分に保護者に伝わっておらず、情報発信が弱い。 ・ホームページやSNS（Instagram）をあまり見ていただけていない。	・ SNS（Instagram）にて活動の `ねらい、や内容の記載を行う。 ・ 定期的にHPやSNSをご覧くださいようお声掛けを行う。
2	保護者同士や地域との交流の機会	・ 不審者侵入のおそれもあるため、無差別に地域住民を招待することは難しい。 ・ 過度な保護者同士の交流によるデメリットを懸念している。（プライベートで親密になることで生じるトラブル等）	・ 積極的に活動（外食体験、お買い物体験、公園活動等）で地域との関りが持てるよう取り組んでいく。 ・ 年に1～2回程度の保護者交流会を行っているが、参加される方が固定されがちなため、皆様に参加していただけるようお声掛けをしていく。
3			